

# 油彩画制作と 描画材料の教材研究

最終更新日：2015年8月20日

美術教育講座  
准教授  
加藤 隆之

キーワード ・絵画 ・図画 ・描画材料 ・クレヨン

## 研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

私の専門分野は、絵画(油彩画)の作品制作です。象徴性をテーマにして、人物や植物、リボンといったモチーフを画面のなかで構成して表現しています。西洋的な空間表現や、混合技法と呼ばれるテンペラ絵具と油絵具を併用した西洋古典技法を用いて制作しています。

一方で、絵画組成と呼ばれる、描画材料の中身についての研究をもとにした教材研究にも取り組んでいます。絵具は、顔料と呼ばれる微細な色の粉と展色剤と呼ばれる接着する役割を持った糊の成分でできています。この顔料と展色剤を応用して、教材に使用できるような素材や題材作りに取り組んでいます。



顔料づくり



顔料づくり



絵の具づくり

## 成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

- 生涯教育における、絵画指導に貢献することができます。鉛筆や木炭でモチーフを描く基礎的な内容から、油絵具や古典技法による本格的な表現まで指導可能です。
- 児童画などの絵画展審査を、専門的な立場から審査することができます。
- 公共的な壁面への壁画制作ボランティアの助言・指導が可能です。
- 教員作品や学生作品を用いた教育現場での作品展示(移動美術館としての実施例あり)が可能です。
- 絵画組成を活かした教材作りに関して以下の実績があり、授業やワークショップの実施が可能です。
  - ・パステルづくり・水彩絵の具づくり(中・高生対象公開講座、教員対象研究会)
  - ・クレヨンをつくろう(幼稚園対象研究保育、小学生対象ワークショップ、中学校授業など)
  - ・クレヨンの活用例(石とクレヨンの宝石づくり、虹色クレヨンづくり)



蠟を溶かして  
つくるクレヨン



石とクレヨンの宝石



虹色クレヨン

## これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ・平成27年度 宗像区図画工作科教育研究会 講師(内容:顔料作り、絵具作り、クレヨン作り、クレヨンの活用例)
- ・平成26年度 福岡県小学校児童画展柳川地区審査会 審査
- ・平成25年度 福岡県小学校児童画展みやま地区審査会 審査
- ・平成26年度 大学教員による附属学校・園との授業実践の研究(附属福岡中学校授業・クレヨンデザインしよう)
- ・平成23～25年度 大学教員による附属学校・園との授業実践の研究(附属幼稚園保育・クレヨンをつくろう)
- ・平成27年度 宗像消防署神湊出張所の防火壁画の制作
- ・平成26年度 宗像消防署赤間出張所の防火壁画の制作